



openGion システム紹介

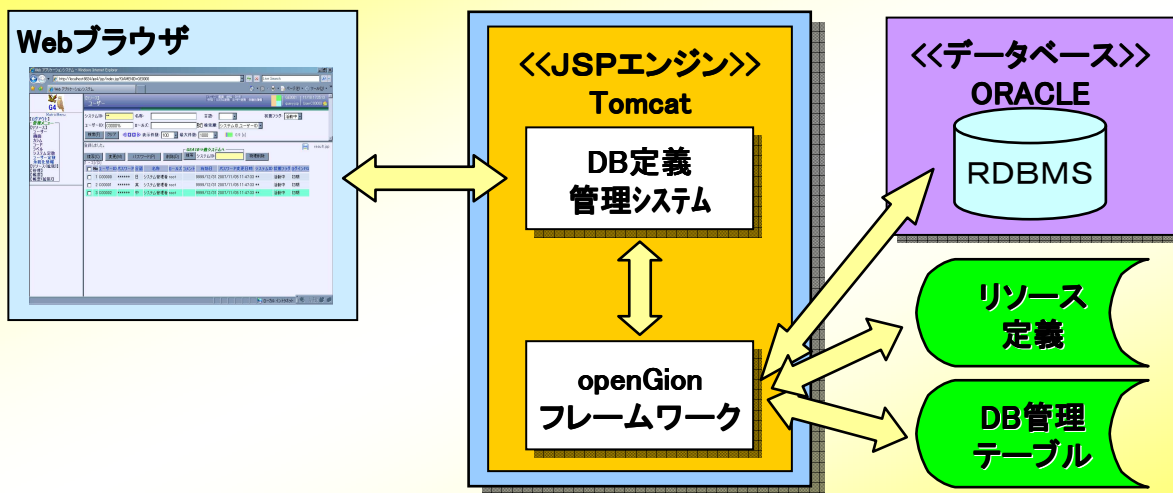
DB定義管理システム Ver1.0

データベーススキーマを簡単管理

既存のシステムで使用されているデータベースの定義情報を管理するためのシステムです。EXCEL等で管理すると、実際のスキーマとの差異チェックが難しくなったり、複数人で開発する場合に、同時アクセスできないなどの制約が発生します。openGionでは、データベーススキーマの定義情報を管理だけでなく、テスト環境や本番環境などの実際のスキーマ情報の取り込み、比較、差分なども行うことが可能です。さらに、openGionで開発する場合に必須のリソース情報への自動反映や、画面自動作成の元情報にも利用できます。

- 定義情報だけでなく、実際のスキーマ情報も取り込み可能
- 取り込んだDB情報間で、比較、差分、更新などの処理が可能
- 手持ちのEXCELからの取込や、EXCELへの出力が可能

データベースの定義情報、スキーマ情報を管理



■ 定義情報だけでなく、実際のスキーマ情報の取込が可能

- スキーマ情報は、テスト環境、本番環境など、異なる環境でも取得できます
- 定義情報とスキーマ情報、スキーマ情報でも本番、テスト間などで、比較、差分処理ができます
- スキーマ情報取得は、ORACLEだけでなく、フリーDB(MySQL、postgreSQLなど)からできます
- 定義情報、スキーマ情報から、DB作成スクリプトを自動生成できます(フリーDBへも対応)

■ データ連携、再利用で、広がる/繋がる

- 定義情報、スキーマ情報間で、差分更新ができます
- EXCEL等で作成された定義情報を取り込みや、定義情報のEXCEL出力もできます
- 定義情報から、リソース情報を生成可能。リソースから、定義情報に属性を反映できます
- 画面自動作成機能の入力情報(公開DB定義情報)へのコピーができます

